

地域県土警察常任委員会資料

(令和7年8月21日)

ページ

- 鳥取-新千歳空港間の相互連続チャーターの就航について
【観光戦略課】・・・2
- 映画「遥かな町へ」について
【観光戦略課】・・・別冊
- 米子台湾便の冬ダイヤ継続運航について
【国際観光課】・・・3
- 大阪・関西万博ジャマイカ・ナショナルデーにおける青少年交流について
【交流推進課】・・・4
- 台湾鳥取交流団の鳥取しゃんしゃん祭りへの参加について
【交流推進課】・・・5
- 「名探偵コナンまつり」の開催結果について
【まんが王国官房】・・・6

輝く鳥取創造本部

鳥取-新千歳空港間の相互連続チャーターの就航について

令和7年8月21日
観 光 戦 略 課

鳥取砂丘コナン空港と新千歳空港間を結ぶ初めての相互連続チャーター便の就航が決定しましたので報告します。また、初便の就航に合わせ、セレモニーを開催するとともに関係者によるお出迎えを実施します。

1 運航概要

- (1) 運航時期 令和7年8月30日(土)から9月4日(木)まで(1日1往復・6日間運航)
- (2) 運航時間 FDA7132 10:20 新千歳空港発 → 12:30 鳥取空港着
FDA7135 13:30 鳥取空港発 → 15:20 新千歳空港着
- (3) 使用機材 エンブラエル E175 (84席)
- (4) 販売形態 旅行会社の団体ツアー(約70席)
個人向けに航空券の販売(料金:33,000~39,000円/片道)
- (5) 航空会社 株式会社フジドリームエアラインズ
- (6) ツアー内容 ア 北海道発のツアーの主な訪問先(3泊4日)
鳥取砂丘、砂の美術館、浦富海岸、倉吉白壁土蔵群、三朝温泉、大山、
木谷沢溪流、皆生温泉、境港、出雲大社、足立美術館など
イ 鳥取発のツアーの主な訪問先(3泊4日)
札幌市内、小樽運河、洞爺湖、エスコンフィールド HOKKAIDO、旭山動物園、
ウトナイ湖、富良野温泉、釧路湿原、鳥取神社、サッポロビール工場など

2 初便就航セレモニー

- (1) 日時 令和7年8月30日(土) 12時15分から12時30分まで
- (2) 場所 鳥取砂丘コナン空港1階「コナンホール」
- (3) 次第 ア 主催者挨拶 鳥取県輝く鳥取創造本部 本部長 鈴木 俊一
航空会社挨拶 株式会社フジドリームエアラインズ 取締役営業本部長 山田 潤 氏
イ くす玉割り 株式会社フジドリームエアラインズ 取締役営業本部長 山田 潤 氏
鳥取空港ビル株式会社 代表取締役 宮部 久照 氏
鳥取空港の利用を促進する懇話会 幹事長 中山 孝一 氏
鳥取県輝く鳥取創造本部 本部長 鈴木 俊一
鳥取市都市整備部 部長 山根 陽一 氏
ウ 歓 迎 地元関係者(鳥取空港ビル株式会社、鳥取市都市整備部、空の駅女子会、
空の駅アドバンス会、鳥取空港の利用を促進する懇話会会員)

米子台北便の冬ダイヤ継続運航について

令和7年8月21日
国際観光課

米子台北便の冬ダイヤ期間における継続運航が決定しましたので、次のとおり報告します。

1 米子台北便の継続運航

タイガーエアより、冬ダイヤ期間（10月26日から令和8年3月28日まで）について、夏ダイヤと同じく週2便で継続して運航することを正式決定した旨の連絡がありました。

すでに冬ダイヤ期間のチケットは同社ホームページで販売が始まっており、引き続き、路線の安定化に向けて積極的にプロモーション等を実施します。

【米子台北便概要】

- (1) 運航区間：台湾桃園国際空港－米子鬼太郎空港
- (2) 時 間：週2便（月・金）
月曜日：12:00 米子着－13:00 米子発
金曜日：16:50 米子着－17:50 米子発
※運航曜日、時間の変更なし
- (3) 機材：A320（座席数179人）



タイガーエアの機体（A320）

2 搭乗率等運航状況

- ・就航6月の搭乗率は70.5%であり、タイガーエアからは「災害予言」の影響で日本路線の搭乗率が低減している中、米子便は順調なスタートを切った」との評価をいただいています。
- ・7月の搭乗率は65.4%であり、「災害予言」の影響で日本路線全体の搭乗率が低くなっていますが、タイガーエアからは「秋に向けて順調に予約が入ってきており、更に搭乗率を上げていきたい。」とされています。

3 今後のプロモーション

[インバウンド対策]

- ・タイガーエアHPにて鳥取特集ページを掲載
- ・ラーチーゴー（訪日旅行サイト）によるSNS情報発信、動画発信
※動画撮影、ショート動画作成、WEB記事掲載
- ・訪日旅行を特集するSNSでのプレゼントキャンペーンの実施
- ・インフルエンサーFAMの実施（9月～11月）
- ・ITF（台北国際旅行博）の出展（11月）

[アウトバウンド対策]

- ・夏休み期間中の台湾現地イベントの特集記事を地元WEBメディアで発信（8月）
- ・地元旅行社のツアー情報の新聞掲載等支援（随時）
- ・地元テレビ局による台湾情報発信番組の制作・放映（秋～冬）

大阪・関西万博ジャマイカ・ナショナルデーにおける青少年交流について

令和7年8月21日
交流推進課

8月6日(水)、大阪・関西万博会場において「ジャマイカ・ナショナルデー」関連行事が開催され、平井知事御夫妻や福田議長、浜崎ジャマイカ・鳥取友好議員連盟会長、鳥取県立岩美高等学校吹奏楽部の生徒が参加し、ジャマイカとの友好交流を深めました。翌7日(木)には、姉妹提携先であるジャマイカ・ウェストモアランド県の青少年団と岩美高校生徒との交流行事を実施し、文化・芸術・自然をテーマにした交流を行いましたので報告します。

1 万博関連行事(大阪・関西万博会場)

- (1) 日時 8月6日(水) 午前11時から
- (2) 場所 万博会場内(ナショナルデーホール「レイガーデン」ほか)
- (3) 参加者 カミナ・ジョンソン＝スミス 外務・貿易大臣、リチャーズ駐日ジャマイカ大使、ジャマイカ青少年団12名ほか
- (4) 県出席者 知事夫妻、福田議長、浜崎議員、鳥取県立岩美高等学校吹奏楽部12名ほか
- (5) 内容
 - ・平井知事、福田議長、浜崎議員とジョンソン＝スミス 外務・貿易大臣、リチャーズ駐日ジャマイカ大使の面談
 - ・クリスティン・ジョージアナ・デイ氏の鳥取県スポーツ国際交流員任命
 - ・ナショナルデー公式式典に出席、ジャマイカ代表団の関西パビリオン鳥取県ゾーン視察
 - ・ジャマイカコンサート
※岩美高校吹奏楽部とジャマイカ青少年団がそれぞれの演目の発表後、一緒に登場し、ジャマイカ歌手ボブ・マーリーの代表曲「One Love」に合わせて、この日のために制作したオリジナルのダンスを披露。
- (6) 発言等
 - ・平井知事からジョンソン＝スミス外務・貿易大臣に対し、スポーツ国際交流員着任の報告及び感謝を伝えた。ジャマイカ側からは、独立63周年を祝う舞台上で共演出来ることへの謝意、今後の友好交流の深化に期待する旨の発言があった。
 - ・ジャマイカコンサートでは、知事が来賓として挨拶を行い、全国初のジャマイカ出身のスポーツ国際交流員が鳥取県に着任したこと、鳥取県とジャマイカの友好関係を出席者にPRした。



クリスティン・G・デイ
スポーツ国際交流員任命式



ジャマイカ代表団の
鳥取県ゾーン視察



平井知事による岩美高校及び
ジャマイカ青少年団の激励



岩美高校・ジャマイカ青少年団
コラボパフォーマンス

2 日・ジャマイカ青少年交流(岩美高校・山陰海岸)

- (1) 日時 8月7日(木) 午後1時から
- (2) 場所 岩美高校ほか
- (3) 参加者 ジャマイカ：ウェストモアランド県青少年団(13歳～18歳の12名)
岩美高校：生徒20名程度
- (4) 内容
 - ・ジャマイカ青少年団が岩美高校を訪問し、岩美高校生徒による「海・温泉・食」をテーマとしたポスターセッション等により英語で岩美町の魅力を紹介するなど学生同士の交流を行った。
 - ・岩井温泉の見学や、渚交流館ギャラリーでのアクセサリ制作体験を通して、岩美高校生徒とジャマイカ青少年団が交流を深めるとともに、地域の文化や魅力等を学んだ。
- (5) 発言等
 - ・ポスターセッションでは、岩美高校生徒とジャマイカ青少年がグループとなり、英語で好きなアニメや音楽について話している様子が見られた。
 - ・アクセサリ制作体験では、身振り手振りや翻訳アプリ等でコミュニケーションを取り、試行錯誤しながら制作に取り組んでいた。
 - ・SNS等を通じて帰国後も連絡し合うことを約束している姿も見られ継続的な交流が期待される。



岩美高校における歓迎会



ポスターセッション



アクセサリ制作



浦富海岸における記念撮影

台湾鳥取交流団の鳥取しゃんしゃん祭りへの参加について

令和7年8月21日
交流推進課

鳥取県の伝統行事を通じて、空路で繋がった台湾との交流を促進するとともに、本県観光の魅力を発信するため、本県と友好交流を行っている台中市関係者等との交流事業を実施しましたので報告します。

台湾からは行政・教育関係者、台湾在住インフルエンサー等で構成される「台湾鳥取交流団」が米子台北便を利用して来県し、鳥取しゃんしゃん祭り一斉傘踊りに参加するなど交流を深めていただくとともに、観光魅力をSNS等で発信していただきました。

1 鳥取しゃんしゃん祭り参加概要

(1) 日 時：8月14日（木）午後7時～午後8時頃

(2) 場 所：鳥取市内

(3) 参加者：台湾鳥取交流団 計28名

張 俊生（チャン・ジュンション）台中市政府観光旅遊局課長、楊 曉琦（ヤン・シャオチー）タイガーエア職員、鳥取県観光大使、台湾在住インフルエンサー、台中市の中学校長、日本台湾文化芸術交流会等

(4) 内 容：

- ・交流団は鳥取しゃんしゃん傘踊りへの参加は初めてであったが、鳥取しゃんしゃん鈴の音大使の指導により、踊りを学び、一斉傘踊り本番では楽しみながら傘踊りを披露した。
- ・訪問団として台湾在住インフルエンサーに参加いただき、鳥取しゃんしゃん祭りの華やかな踊りの様子や滞在中に訪問した大山、鳥取砂丘、青山剛昌ふるさと館、三朝温泉など、本県の魅力を台湾に発信いただいた。
- ・訪問団として台中市の教育関係者にも来県いただき、県内滞在中に本県内の台湾との学校交流先である北栄町、三朝町、鳥取市の教育関係者と交流いただき、引き続き鳥取県と台湾の教育交流を継続していくことをお互いに確認した。
- ・実際に鳥取の文化を体験することにより、鳥取県の魅力や祭りの楽しさを大いに実感いただくことができ、訪問団の皆さんの満足度も高い様子だった。交流事業の参考となる意見も多数いただき、今後の相互交流の発展に繋がる結果となった。

2 参加者感想

- ・海外から鳥取のお祭りに参加するという貴重な体験ができ、良い経験になった。食べ物や名所も素晴らしかった。
- ・しゃんしゃん祭りの傘の模様が台湾には無い日本らしい模様が素晴らしかった。
- ・踊りは、最初は難しかったが何度か練習をして本番では上手く踊れて良かった。
- ・今後、台湾への修学旅行等、鳥取県内の高校との交流ができれば嬉しい。
- ・過去鳥取を訪問したことはあったが、今回新しい体験ができた。植田正治美術館が特に興味深かった。次回は自分で予定を組み、金持神社を訪れたり、北栄町のマラソン大会にも出場してみたい。



鳥取しゃんしゃん祭り記念写真



一斉踊りの様子



観光地視察の様子

「名探偵コナンまつり」の開催結果について

令和7年8月21日
まんが王国官房

「名探偵コナン」の幅広い人気を活かし、「鳥取＝コナン」を発信することで本県への誘客を促進するため、平成25年度から開催し、本年度で第11回を数えた「名探偵コナンまつり in まんが王国とっとり」の開催結果について、次のとおり報告します。

1 開催概要

(1) 日時 8月16日(土) 開場：午後1時 開演：午後2時(～3時30分)

(2) 会場 とりぎん文化会館 梨花ホール (鳥取市尚徳町)

(3) 入場料 1階席・車イス席 2,000円 2・3階席 1,500円(全席指定)

(4) 出演

高山みなみ(江戸川コナン役) 山崎和佳奈(毛利蘭役)

山口勝平(工藤新一・怪盗キッド役)

高田裕司(大和敢助役・初) 小清水亜美(上原由衣役・初) (以上敬称略)

※ 平井伸治(鳥取県知事・主催者あいさつ)

2 開催結果

(1) お客様の様子

- ・ これまでに何度も参加してくださっているお客様も多く、同窓会のような雰囲気でも和やかに楽しんでいただいた。
- ・ 4月公開の「劇場版 名探偵コナン 隻眼の残像(せきがんのフラッシュバック)」の主要キャストでコナンまつり初参加の高田裕司さん、小清水亜美さんが特に注目を集めていた。
- ・ コナン探偵社(コナングッズ)、鳥取県物産協会(県産品)が1階アトリウムでブース出展し、目当てのグッズ等を買って求めるお客様で盛況だった。
- ・ 2階ホワイエに設けた北栄町及び長野県の観光PRコーナーでは、多くのお客様が観光パンフレット等を手にされていた。



主催者あいさつ(大和敢助に仮装した平井知事)

※ 長野県は本年度公開の映画「隻眼の残像(せきがんのフラッシュバック)」の舞台に設定されており、観光パンフレットの相互提供などで本県と連携しています。

(2) 参加者データ

- ・ 全国43都道府県(青森県、秋田県、栃木県、山梨県以外)から参加。
- ・ 一次募集への応募件数は6,331件(約3.3倍)で過去最高。
- ・ 来場者1,928人の約7割(1,369人)が県外から参加。
内訳：①鳥取県 559人(29%) ②関西 515人(27%)
③中国(鳥取県を除く。) 334人(17%) ④関東 295人(15%)
⑤中京 113人(6%) ⑥その他 112人(6%)
- ・ コナンまつり来県は、例年おおむね、1泊2日(約4割強)、日帰り参加(約4割弱)、2泊3日以上の順に多く、県内の宿泊需要を喚起。(今回の来場者アンケートの詳細は集計中)

3 その他

JR西日本、智頭急行と連携し、鳥取駅の改札職員(15～17日)、スーパーはくと号乗務員(16日の1・3号の車掌)が赤い蝶ネクタイを着用し、来県されたファンの皆さんを歓迎した。

4 今後の展開

全国のファンの中で恒例となっている「名探偵コナンまつり」を継続し、「まんが王国とっとり」としての認知度の維持発展と観光誘客に努める。